

令和7年度「日本緑化センター会長賞」の受賞について

一般財団法人日本緑化センターでは、工場の緑化を積極的に推進し、工場内外の環境の向上に顕著な功績のあった工場等に対して、毎年度「緑化優良工場等表彰制度（通称：全国みどりの工場大賞）」において、日本緑化センター会長賞を授与しています。今年度（第44回）について、次のとおり群馬県内の1工場が受賞しました。

1 群馬県内の受賞工場

第一三共株式会社 館林工場

- （1）受賞区分：日本緑化センター会長賞
- （2）所在地：群馬県邑楽郡千代田町大字赤岩字くらかけ2716-1
- （3）業種：化学工業
- （4）敷地面積：約10.2ha（うち緑地等面積：約4.8ha、緑地等の割合：約47%）
- （5）主な取組・受賞理由：
 - ・工場敷地の緑地等の割合が規定の25%を大きく上回る約47%を確保していること。
 - ・希少植物の生育環境の維持管理を積極的に実施していること。
 - ・緑化担当要員に樹木医を有しており、緑地等が良好な状態が適切に保たれていること。

2 今年度の受賞状況（全国）

日本緑化センター会長賞：会長賞9件、会長奨励賞1件

3 これまでの群馬県内の受賞状況（昭和58年度～令和6年度）

日本緑化センター会長賞：40件（会長奨励賞含む）

4 表彰式

日時：令和8年1月21日（水）午後（予定）

場所：都内

※表彰式の取材については、一般財団法人日本緑化センター（03-6457-5215）にご連絡ください。

【参考】緑化優良工場等表彰制度について

工場立地法の理念に基づき、工場緑化で環境向上に顕著な功績を挙げた工場・団体・個人を顕彰しています。表彰区分は「日本緑化センター会長賞」→「経済産業局長賞」→「経済産業大臣賞」の順にステップアップし、総称して「全国みどりの工場大賞」と呼びます。